



人が育つ科学館を支えるスキルを身につけよう

2023年度

福岡市科学館サイエンスコミュニケーション講座



12月16日(土)17日(日) 10:00-16:00

サイエンスコミュニケーター

SCを目指す方、関心のある方、 仕事に活きるスキルアップを目指す方におすすめ!

サイエンスコミュニケーションに興味のある一般の方、学生さん、教員の方、科学館職員のみなさん、ぜひご参加ください!

福岡市科学館サイエンスコミュニケーション講座とは?

福岡市科学館は、サイエンスコミュニケーションを担う方々の活動を奨励、支援し、促進するため、サイエンスコミュニケーター養成講座を実施します。

この講座では、2日間でサイエンスコミュニケーションの「**基本的な考え方**」「**ライティング**」や「**外部資金活用**」などの一般性のある知識と手法を学び、「**科学的活動を企画し、発表する**」ことを体験する「**実践講座**」を実施します。

当講座に2日間とも参加し修了された方は、日本サイエンスコミュニケーション協会が認定する資格要件の一つである「サイエンスコミュニケーション又はリスクコミュニケーション講座の修了」を満たすことができます。なお、日本サイエンスコミュニケーション協会のサイエンスコミュニケーター資格認定制度については同協会ホームページをご参照ください。

2022年度実施状況はこちらのサイトを参照



サイエンスコミュニケーションとは?

サイエンスコミュニケーションは、科学のおもしろさや科学技術をめぐる課題を人々へ伝え、ともに考え、意識を高めることを目指した活動です。研究成果を人々に紹介するだけでなく、その課題や研究が社会に及ぼす影響をいっしょに考えて理解を深めることが大切です。科学館や研究機関などでは、サイエンスカフェや一般公開など様々な試みを行っています。

文部科学省ホームページより https://www.mext.go.jp/kids/find/kagaku/mext_0005.html

講座の内容について

本講座では、次のような内容の習得を目指しています。

- サイエンスコミュニケーターとしての領域別の専門知識の習得
- サイエンスコミュニケーションの基本的知識・技術
- サイエンスコミュニケーションの実践的事項

そのため、本講座は次の大きく2つの内容から構成されています。

- 科学コミュニケーションの全体像の理解
- サイエンスコミュニケーションのマネージメント、サイエンスコミュニケーションにおける表現手法等の実務を体験



※スケジュールは変更される場合があります。ご了承ください

	講義名	概要	講師
12/16日			
	午前 10:00~11:00	「福岡市科学館におけるサイエンスコミュニケーション」	サイエンスコミュニケーションの理解と拡がり 矢原 徹一 (福岡市科学館 館長)
	11:15~12:00	「サイエンスコミュニケーション活動の実践Ⅰ」	福岡市科学館における活動コンセプトと、課題解決型のサイエンスコミュニケーションの実例を紹介する。 井上 香織 (福岡市科学館 サイエンスコミュニケーター)
	午後 13:15~14:00	「サイエンスコミュニケーション活動の実践Ⅱ」	大学生時代にサイエンスコミュニケーションに出会い、どのように実践してきたかを、メキシコでの留学実践も交えて紹介する。 西澤 息吹 (福岡市科学館 サイエンスコミュニケーター)
14:20~16:00	「サイエンスコミュニケーションの理解とマネージメント」	サイエンスコミュニケーション活動を実施するには、運営に関する様々な知識や技術が必要となる。ここでは、特に対話のための学習理論について学ぶ。また、課題を提示。 高安 礼士 (日本サイエンスコミュニケーション協会)	
12/17日			
	午前 10:00~11:00	「サイエンスコミュニケーションの運営技術」	サイエンスコミュニケーション活動のまとめ段階で実施する表現活動(映像化技法)を実践形式で学ぶ。 仲矢 史雄 (大阪教育大学 教授)
	11:15~12:00	「科学的活動の実際」	講座受講者が企画した科学的活動を発表し、各企画について評価、議論を行う。 高安 礼士 (日本サイエンスコミュニケーション協会)
	午後 13:00~14:00	「サイエンスライティングⅠ」	科学技術について非専門の方々と語り合うためのコミュニケーション能力のうち、「書く」ことに焦点を絞った内容を学ぶ。 渡辺 政隆 (日本サイエンスコミュニケーション協会会長)
14:15~16:00	「サイエンスライティングⅡ」	サイエンスライティングの実際を、参加者の課題を例に考える。	

募集内容

- 開催日時：2023年12月16日(土)～2023年12月17日(日)／10時～16時
- 申込受付：11月16日(木)12:00[正午]～12月8日(金)18:00
- 場 所：福岡市科学館 4階交流室にて対面で実施(オンライン参加あり)
- 定 員：10名(オンライン参加30名)
- 参加料(資料・事務処理費用)：5,000円(オンライン参加者 2,000円)
- 課 題：①ライティング、②企画提案、の添削指導があります

※事前にご提出いただきます。 ①は12月9日(土)18:00まで
②は12月15日(金)18:00まで

※オンライン参加者は希望者のみです。
オンライン参加者で「①ライティング」の添削希望者は追加費用1,000円
(②は追加費用なし)

- 参加方法：ホームページより事前申込制(先着順)

くわしくはこちらのページをご覧ください→



主催／福岡市科学館 共催／日本サイエンスコミュニケーション協会

募集対象

サイエンスコミュニケーターに関心のある学生・大学院生、科学技術の活用に関心のある市民、幼稚園・保育園・小中高等学校の教員等

その他

当日スタッフがイベントの様子を撮影し、福岡市科学館の広報活動(HP、SNS、広報誌等)や活動の報告で使用させていただく可能性がございますので予めご了承ください。